

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立 ( ) 市立 登美丘 高等学校	全・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>語句を問う問題では、平仮名混じりは×とした。</p> <p>文章で答える問題でキーワードになる語句は正しい漢字を必須としたが、それ以外の語句は平仮名は○、漢字間違いは-1点とした。</p> <p>1(2)③b 「収める」→-1点 「おさめる」→○ 消費税を「負担する」者を私たち・自分たち・国民などとした場合は× 「負担」は問題で要求された言葉なので平仮名は× 納めるを「払う」「支払う」は○ 「納める場所」は× 「負担する人が異なる」は×</p> <p>4(6) 以下の解答には1点を与えた。「拒否権」について持っているからのみ、「常任理事国」が抜けている。以下の解答は×とした。「中国」について記述している、「常任理事国」を「安全保障理事国」と記述</p>
理科	<p>単語を答える問題の漢字間違いは0点、ひらがなはマイナス1点。文章中の漢字間違い・送りかたの間違い・文章の不備はマイナス1点、ひらがなは減点しない。</p> <p>(1)(4) 捕集用試験管内に空気が入っているような答えは不正解とす。</p> <p>(2)(8) 「蒸発」以外に「乾く」も可とするが、いずれかの表現だけの場合は2点とする。たゞいずれかの表現も無い場合は原則として0点とするが、「熱」という表現があれば1点を与える。</p> <p>(3)(6) 遠伝子もしくはDNAの単語は不可とする。</p> <p>(4)(8) 電力量、電気エネルギーは2点、エネルギーは1点。 多、高く、強くはOK、「〜たきくちる」もOK。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立・( )市立 泉陽 高等学校	全・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>1 論述 語句2つがなければ、0点。文のつながりが悪い場合、-1点。 ケネディに「大統領」がついていると、-1点。</p> <p>4 「常任理事国」と「ロシア」、または、「拒否権」と「ロシア」の2語が必須。</p> <p>全体として 漢字間違い・ひらがな表記は、0点。(論述の中においては、-1点)</p>
理科	<p>1 (4) 「空気が含まれている」と記述があるもののうち、その由来について触れていないものは、2点。</p> <p>2 「汗が蒸発(または、乾く)」があれば、2点。 「体が冷える(熱を奪う)」等で温度変化にも言及している場合のみ、3点。 設問に「汗という語を用いて」とあるので、「汗」は正しい漢字でなければならない。 文中の空欄に適切な内容が問われているので、文章としての空欄の前後関係は問わなかった。</p> <p>3 記述「遺伝子」「異なる」 2つのキーワードや、それに類似した語句が記入されていると、3点。 文章中の漢字ミスや、日本語としての用法がまちがっている場合、2点。</p> <p>4 (8) 「電力(電気エネルギー、電気エネルギーの量、電力量、電力の量)が大きくなる(増える、多くなる)」で、3点。 強くなるという表現は、0点(不適切)。 文中の空欄に適切な内容が問われているので、文章としての空欄の前後関係は問わなかった。 空欄の後で発熱についての文章があるので「電気エネルギーが大きくなり、熱エネルギーに変化した」等で、熱量に言及している場合も、減点していない。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立 ( ) 市立 三田丘高等学校	全・多Ⅱ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	漢字・画数が正しければマル。ひらがなの回答は得点なし。 論述での漢字ミス(複数あっても1)、指定語句以外を漢字でなくひらがなで書いた場合、減点しない。①(1)③(b)区分田→バツ (2)③(b)「支那」と指定語句「負担」を使い分けている記述がえろ、て満点。「収める」-1点 「国に年内め了」→マル、「人」がなく「場所」と3.だけについて記述している場合は0点。 (2)③(c)「ケネディ」,「ケネディ大統領」,「ジョンF.ケネディ」→マル。 ②(1)③(a)「岡山県」,「県」→マル。③(5)③(b)「マッシュ・アップ」→マル ④(1)①「法の下に」→バツ ④(6)「常任理事国」(五大国,常任理事国,常任理事国)「ロシア」,「拒否権を発動」(あていり、 通称は「常」)「反対は」(可)の3点がえろ、て3点満点とした。ひとつでもない場合は0点。 「常任理事国」の漢字ミスは-1点。「常任理事国」も漢字ミスとみなす。「常任理事国が8ヶ国」→得点なし 中国について必ず採点の対象としない。
理科	○ 語句を答える問での漢字まちがいは 0点 ○ 記述式の問での漢字まちがいは -1点 ただし、キーワード以外はひらがなでも可

(注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校・帰国生 日本語指導が必要な生徒 中高一貫・ <b>一般</b> 追検査	<b>府立</b> ( ) 市立 <b>金岡</b> 高等学校	<b>全</b> ・ 多Ⅱ 昼夜間単位制 多Ⅲ ・ 定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p><b>全体</b> 単答問題については明らかな漢字のまちがい及びひらがなは0点とした。また、つき抜け子・つき抜けないなどの軽微な誤りについては、部分点を与えるなどした。</p> <p><b>大問1</b> (2)(3b)では「負担」「異なる」の両方使われない場合は0点、漢字の誤りは-1点とした。上記ニ文字以外についてはひらがなは不問とし、漢字の誤りは-1点とした。(2)(3)(c)ケネデイに關しては、ケネエー、ケネイーなど様々な記述も正解とした。</p> <p><b>大問4</b> (6)拒否権(五か国一致の原則)がなければ-1点とした。漢字のミスは-1点、ひらがなは不問。</p>
理科	<p>全分野ともひらがな表記は点を与えず、部分点のない問題は漢字間違いは点を与えず、部分点のある問題で、必要語句の漢字間違いは減点(それ以外は不問)とした。</p> <p>問(4)どこに含まれている空気の記述がなければ1点減点、 空気→発生前の気体、違う気体でも減点なし</p> <p>問(5)汗が蒸発(かわくなど)がなければ2点、冷える(熱を奪う)がなければ3点、汗なし0点、</p> <p>問(6)「遺伝子DNA」の語がなければ点を与えない。「組み合わせ」に相当する言葉が無くても異なる「混ぜり合う」「半分ずつ」の意味がなければ2点。</p> <p>問(8)回路・抵抗で消費される量が大きく等書かわれていけば(意味を捉え)部分点として点与える。 「電力」にかえてそれ以外のことが含まれていければ1点減点。 ※単位の重複、穴埋めに合わない解答も意味が合っていれば丸にした。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 <input checked="" type="radio"/> 一般・追検査	府立 東百舌鳥高等学校	<input checked="" type="radio"/> 全・多Ⅱ 昼夜間単位制

No. 2

検査 教科	採点基準
社会	<p>単答記述については、漢字間違いは0点。</p> <p>1(2)③(b) 指定語句の記述ミスは-1点            指定語句以外の仮名書きは減点なし。            漢字間違いは-1点            「負担する人」と「納める人」に該当する語句がなければ0点            指定語句が2つなければ0点            「収める」は0点。</p> <p>4(1)① 「法の下」or「法の下に」は正解とした。それ以外は0点。</p> <p>4(6) 拒否権の語句不使用は減点、「反対者…」は0点。            誤字は1点減点。            「常任理事会」の意味が理解できていない場合は0点。</p>

(注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
 2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
 3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立 堺西 高等学校	全 多Ⅱ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字の誤り、ひらがなの解答は不正解とした</li> <li>・「岡山県」県は正解。</li> <li>・キリスト教の「教」がない場合は不正解。</li> <li>・ケネディと答える問題において、「ケネディー」というように長音符がある場合は正解。</li> </ul> <p>【記述問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章のつながりがおかしい、漢字の誤りがある→1点</li> <li>・「負担」「異なる」「ロシア」「拒否権」といったキーワードが含まれていない→0点</li> <li>・常任理事国というキーワードはあるが拒否権はない→1点</li> <li>・キーワード以外の言葉のひらがなは正解とし、減点しない。 ただし、誤っていた場合は減点し、1点とする。</li> <li>・税金を「渡す」「払う」「出す」といった表現→0点</li> <li>・意味や読みの通じない漢字誤りは0点(例：税める)</li> </ul>
理科	<p>全問共通事項 … 漢字の箇所がひらがなでも正解。漢字にミスがあってもルビが正しければ正解。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(4) 「混合物になっており、純粋なCO<sub>2</sub>を得られない」という主旨が書けていたら正解。ただし、不純物が、窒素・酸素のみを書いている場合は1点減点。</li> <li>(8) 「汗」という語が書けてなければ0点。「汗」が書けた上で、「すぐに蒸発して」の意が書けて2点、さらに「体が冷やされる」の意が書けて3点とした。「すぐに蒸発して」の意がなければ-2点、「体が冷やされる」の意がなければ-1点とした。</li> <li>(6) 「遺伝子(DNA)が(親と)違う」という主旨、両方の親から半分ずつ受け継ぐという主旨が書けていれば正解。</li> <li>(8) 「電力」の箇所が、「消費電力」の場合は減点なし、「電力量」「電気エネルギー」の場合は-1点。「大きく」の箇所が、「最大に」「多く」の場合は減点なし、「強く」「高く」は-1点。単語だけが書かれている場合は0点。</li> </ol>

- (注) 1. 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2. 提出部数……入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3. 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立・( )市立 成美 高等学校	全・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>全体 平仮名は－1点。漢字はパーツがあれば可。画数が同じであれば可。 記述に関しては惜しい漢字の間違いは減点なし。明らかな漢字間違いは－1点。</p> <p>1 (1) ③ (b) ロ分田は平仮名は－1点 (2) ③b 「負担」「異なる」の2語がなければ0点。平仮名の場合も0点。 「負担」「納める」「異なる」→1点ずつ 空欄の前後の文章につながらなければ0点</p> <p>2 (1) ②a・(1) ③ (a) は平仮名は－1点</p> <p>3 (4) ②キリストは0点 (5) ①出島(6) ①井伊直弼は平仮名は－1点</p> <p>4 (1) ①法の下は漢字で完答 (6) 常任理事国・ロシア・拒否権→1点ずつ 拒否権という言葉は「反対」でも可</p>
理科	<p>1 (1)水上置換方 2点 (4)・試験管と答えるべき部分が、「ガラス管」や「ゴム管」になっている。 2点 ・空気と答えるべき部分が、「気体」になっている。 2点</p> <p>2 (8)「すぐに」「蒸発」「体が冷えた」の語句がそろって3点(満点)とした。 不足があれば部分点とした。</p> <p>3 (6)・遺伝子については、「DNA」や「遺伝物質」と答えても可。 ・「異なる」「違う」のどちらかの語句は解答に必須とした。 ・数についての記述は不可。 ・漢字ミスに関しては部分点とした。</p> <p>4 (8)・電力と答えるべき部分を「エネルギー」「電気」と答えている。 1点 ・記述に「大きい」「増えている」などの語句は必須とした。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数……入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・一般	府立( )市立 福泉 高等学校	全・多Ⅱ 昼夜間単位制

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>漢字の誤りはすべて×とした。 ひらがな混じりでも、あっていれば○とした。 1 (2)③(b)は、負担者と納税者の違いが明確に異なることをかけているものを○とした。 4 (6)はロシアが反対していること明確に書けているものを○として不明瞭だが拒否権行使の内容が書けているものについては△2点を与えた。</p>
理科	<p>全体共通 ひらがなでの解答は正解 漢字の間違いは教科内で相談。送り仮名のミスは不問とした。 解答欄に単位が印字されていたが、正しい単位を記入していれば正解とした。</p> <p>大問1(4)「入っていた(混ざっている)「空気(気体)」という言葉が入っていることを前提とした。 文中の漢字ミスは-1点。「空気」を「酸素」と限定していると-2点 大問2最後の問「汗」「蒸発」「かわく」ということが入っていることを前提としている。 気化熱によって体が冷えるという内容で点数を与える。 大問3(6)「遺伝子」「DNA」「遺伝情報」のいずれかが入っており「親と遺伝子が異なる」という内容であれば点数を与えた。 大問4電力という言葉の後に「大きく」「高く」「強く」「多く」となっていれば正解とした。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数・・・入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立( )市立 堺上 高等学校	全・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	漢字間違いは0点 すべて平仮名、一部平仮名で正しい場合は1点。 論述問題は、3つの言葉をキーワードとして正しくつなげた答えを正解とした。
理科	語句の問題については、漢字間違いは不正解とする。平仮名でも正解とする。(共通) 問1(4)「空気が含まれている」で3点。「気体」の場合、2点。「他の物質」の場合、1点。 余計な表現や漢字の間違いは1点減点とする。 問2(8)「汗が蒸発して体が冷える」で3点。「汗が蒸発」「汗で体が冷える」の場合は2点。 「汗をかいた」の場合は1点。余計な表現や漢字間違いは1点減点。 問3(6)「組み合わせ」だけが抜けていたら2点。それ以外の説明不足の解答は1点とする。 問4(8)「大きく」は「多く」や「強く」でも正解。「電気」を「電気消費」とした場合は2点。

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校・帰国生 日本語指導が必要な生徒 中高一貫・ <b>一般</b> 追検査	<b>府立</b> ( ) 市立 泉大津高等学校	<b>全</b> ・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>共通事項：模範解答が漢字である語句については平仮名や平仮名交じりは1点。誤字は0点とする。 記述に関する共通事項：科目の重要語句は漢字で書く。重要語句の誤字は0点、平仮名や平仮名混じりは1点。 重要語句以外のひらがなや送り仮名ミスは減点なし。</p> <p>1(2)③b 趣旨は正しいが、表現が曖昧な場合は-1点。 「異なる」の用語の使い方が誤っている場合は0点。(例：直接税とは異なるなど) 「負担」「異なる」の指定語句を用いていなければ0点。 「納める」が「治める」や「収める」や「修める」になっている場合は意味合いが変わるため0点。</p> <p>4(6) 常任理事国や拒否権などの科目の重要語句は漢字で書く。この語句の誤字は問題自体が0点。 平仮名や平仮名交じりは1点。重要語句以外のひらがなや送り仮名ミスは減点なし。 「ロシアが拒否権を使った」「常任理事国のロシアが反対した」などを正解とした。 反対派の「ボリビア・ロシア」のうち「ロシア」に言及せず表を読み取っていない一般論のみの場合は2点。 中国に言及したものが含まれている場合、3点は2点に。2点は1点に減点する。 「ロシアが反対」「常任理事国が反対」のみの単純な解答は1点。</p> <p>1(2)C 「ケネディ」は「ケネディー」や「J. Fケネディ」や「ジョンエフケネディ」でも正解。 2(1)② 「屯田兵」の「屯」の上が突き抜けていないと0点。 2(1)③a 「岡山」は「岡山県」となっても減点はしない。</p>
理科	<p>記述に関しては、軽微な漢字間違い、ひらがなは減点なしとした。</p> <p>1(4) 「発生させた気体以外の気体(物質)が含まれているから」の意味のもの(純度について述べられているもの)は正答とした。「不要な物質があり、気体を発生できない、反応できない」と同義は1点</p> <p>2(8) 「汗」の語句がないものは0点。「蒸発する」の語句があれば2点。「体が冷える」の語句があれば1点。 ただし、この語句だけでは0点。「蒸発する」「体が冷える」以外の類語も正解とした。</p> <p>3(6) 「遺伝子(DNA)が異なる」という意味のものを正答とした。「遺伝子を両親から半分ずつ受け継ぐ」という意味のものも正答とし、これに関して説明が不十分なもの(「両親から」の語が抜けるなど)を2点とした。ただし、「遺伝子(DNA)」の語がないものは0点とした。</p> <p>4(8) (消費)電力(量)が「多く」「高く」。いずれも正答とした。「電気エネルギー」が大きくも正答とした。電力が「最大」は部分点2点とした。</p>

(注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立( )市立 信太 高等学校	全・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語・漢字で答える問題でひらがな交じりは減点1点 微細な漢字の誤りは協議の上部分点を与えた。</li> <li>・ひらがな、カタカナの表記の誤りは減点1点</li> <li>・「井伊」を「伊井」「弼」を「助」などとしたものは部分点を1点与えた。</li> <li>・文章で答えるところのひらがな交じりは減点しない。</li> <li>・文章題について協議の上、内容に応じて部分点を与えた。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を通して、語句を答える問題で、漢字ではなくひらがなやカタカナで答えていても不正解としないが間違った漢字で記入している場合は不正解とする。</li> <li>・①(4)の記述に関して、試験管やガラス管などの実験器具名が記述されていない場合は1点減点。試験管と書かれていても「捕集用」や「1本目」などの限定がされている場合1点減点。「空気」が文章中に含まれていない場合1点減点。文章中に「かもしれない」「～の可能性」のようなあいまいな表現が文章中にある場合1点減点。文章中の漢字間違いや、日本語におかしな部分がある場合、また、余計な記述がある場合は1点減点。「反応が出にくいから」には点を与えない。</li> <li>・②(8)の記述に関して、「すぐに」「体が」がなくても減点はしない。「蒸発して」は「乾く」や「ひく」という表現でも減点はしない。「蒸発する」がない場合は2点減点。「冷やされる」がない場合や、文章として間違っている場合、文章中の漢字間違いは1点減点。</li> <li>・③(6)に関して、文章として間違っているもの、単語のみは点を与えない。「DNA」、「遺伝子」どちらかの単語と「異なる」「ちがう」「変わる」いずれかの単語の組み合わせは2点を与え、「組み合わせ」があれば1点加算。「混ざる」という表現を使用している場合は点を与えない。</li> <li>・④(8)に関して、「大きく」が「多く」や「高く」という表現の場合1点減点。「電力」を「電力量」という表現にしても減点はしない。「電力量が多く」という表現の場合、減点はしない。「電力が異」は2点減点。文章中の漢字間違いは1点減点。</li> </ul>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
 2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
 3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立 高石高等学校	㊦・多Ⅱ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長文以外の漢字について、漢字ミスは0点。ひらがな表記も0点。字形があてれば正解。</li> <li>・長文については、漢字ミス-1点、ひらがな表記-1点。</li> </ul> <p>長文<sup>1</sup> 負担、異なる、の指定語が誤っているとき0点。「納める」は納税と判断。</p> <p>長文<sup>4</sup> 「常任理事国」と「ロシア」の表記がないとき0点。主語の常任理事国が誤っているとき0点。 主語なく「ロシアが拒否」は-1点。中国の棄権についての言及は評価無しとするが、中国の立場の説明がないとき-1点。中国についての記述が誤りのとき0点。全会一致と取れるものは0点。 常任理事国が、ロシア・中国・アメリカ・イギリス・フランスと書かれていれば正解。</p>
理科	<p>3生(6)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「遺伝子」「組み合わせ」のキーワードが両方そろってれば3点。「遺伝子」と「DNA」「デオキシリボ核酸」は同等に扱った。(「DNA」「デオキシボ核酸」の単語ミスについては-1点。)</li> <li>・「遺伝子」「DNA」が無いものは0点。</li> <li>・「組み合わせ」の単語が無いものは-1点。ただし、「半分を受け継ぐ」「半分ちがう」「半分ずつ入っている」「組み合わせる」については、可とした。</li> <li>・「遺伝子」に関して、置換可とした語句＝「遺伝子の種類」「遺伝子の配列」</li> <li>・「遺伝子」に関して、置換不可とした語句＝「遺伝子の数、本数、量について述べられているもの」「2種類のDNA」「形質」「遺伝子の形」</li> <li>・「組み合わせ」について、置換不可とした語句＝「半分になる」「一部が伝わる」「少なくなる」</li> </ul> <p>4物(8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「電力」「大きく」のキーワードが両方そろってなければ0点。</li> <li>・「電力」について、語句の置換は以下の扱いとした。 減点なし…「消費電力」「電力の量」.-1点…「電力量」「電気エネルギー」「電力消費量」 -2点…「エネルギー」。上記以外の語句は置換不可。 「大きく」について、「多く」「強く」「高く」「上がる」は置換可とした。それ以外は置換不可。</li> </ul>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立( )市立 和泉 高等学校	全・多Ⅱ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>&lt;全体&gt; ・語句を解答する問題については、必ず漢字又はカタカナで解答すること。</p> <p>&lt;④(2)③(b)&gt; ・文中の( )につけがらないものは不正解とした。 ・「異なる」、「負担」という2語が使われていなければ不正解とした。 ・消費税の説明ではなく、問題の趣旨(「間接税を説明すること」)を踏まえて解答できているか。</p> <p>&lt;④(6)&gt; ・常任理事国(1点)下にあるロシア(1点)が拒否権を発動(1点)したから、どっちにしても抜けておけば1点減点、同様の表現は可とした。</p> <p>&lt;共通&gt; ・指定語句についての誤字は不可とした。 ・指定語句以外の誤字は1つにつき1点減点とした。 ・指定語句以外のひらがなは認めるため減点なしとした。</p>
理科	<p>1.(4) 「捕集した気体に空気が混ざっている」と同様の解答を正解とした。</p> <p>2.(8) 汗が蒸発する…1点 } 完答 体が冷やされる…1点 } 3点 汗がわかき、体内の熱がうばわれる } 汗をかき、体内が冷やされる } 不正解とした。 冷やされるのみ、「汗」がない }</p> <p>3.(6) 「組み合わせ」の語句がほかでも正解とした。「遺伝子」と「DNA」と書いたものは1点減点。「親の遺伝子を半分ずつ受けつぐ」と言った、有性生殖と言いかえただけの解答は不正解とした。</p> <p>4.(8) 電力が高くなる、低くなるは正解とした。電力という言葉が、電力量、電気エネルギー、エネルギーとなっているものは2点を与えた。文章の前後のつながりは考慮しなかった。</p> <p>全体：専門用語については、漢字まちがいは×、ひらがなは1点減点とした。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

- 5 国語、数学、英語の学力検査問題については、「国語」「数学」「英語」の欄のA、B又はCのうち、各高等学校において使用した問題の種類を○で囲むこと。
- 6 追学力検査については、一般選抜で使用した問題の種類を○で囲み記載すること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校	府立・( )市立 岸和田 高等学校	全・多ⅠⅡ
一般・追検査		昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>AB：・語句を答える問題で誤字、一部もしくは全てをひらがな→×</p> <p>・Bの「ペリー」は「マシュー・ペリー」でも○</p> <p>C：・「負担」「異なる」の双方が含まれていない場合、これらの語句に誤記・かながきがある場合は0点</p> <p>・リード文中にある「こと」を重ねて書いているなど、文章がうまくつながらない場合は1点</p> <p>・誤った内容を含んでいた、文意が通らない場合は0点</p> <p>D：・解答文中に「ロシア」がない場合は0点</p> <p>・解答文中に「常任理事国」「拒否権」の語句がなかったり、誤記・かながきがある場合は各1点減点</p> <p>・「拒否権」については、語句がなくても内容を正しく述べられていれば○</p> <p>・「常任理事国」については、「五大国」と書いていても○</p> <p>・解答文中に、「中国が棄権」など、余計な内容や誤った内容が含まれる場合は1点減点</p> <p>・日本語として文意が通らない場合は0点</p>
理科	<p>・用語の誤字・ひらがな表記は減点</p> <p>・記述問題では誤字・脱字は減点。空欄前後の文章とつながりの悪い文章は減点した。</p> <p>1 (4)</p> <p>・～かもしれない、可能性があるといった記述は不正解。</p> <p>2 (8)</p> <p>・「汗が蒸発する(乾く)」ことにより「体が冷やされる」「熱が奪われる」などの表記があるものを正解。</p> <p>・汗が蒸発だけでは減点。</p> <p>3 (6)</p> <p>・遺伝子が「両親」から受け継がれ、親と異なる遺伝子になることを読める記述を正解とした。</p> <p>4 (8)</p> <p>・電力「量」の記述は不正解とした。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。
- 2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。
- 3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	(府立) ( ) 市立 久米田 高等学校	全・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>。漢字については明らかな間違いと認められない限り、正解とした。</p> <p>。屯田兵の「兵」がなにもものに関しては、部分点を与え「1点」とした。</p>
理科	<p>1(4)「空気が含まれている・混じっている」「発生用の試験管などに入れた気体が」含まれている・混じっていることが書かれていたら正解とした。「他の気体・ちから気体が含まれている・混じっている」は2点とした。意味があてはまらなかった。</p> <p>2(8)「汗」という単語が書かれていない、「汗が蒸発する」もしくは「乾く」ということが書かれていない場合0点とした。「すくなく」「乾きやすい」などの比較がない場合や、「体が冷やされる」という記述がない場合は1点減点とした。</p> <p>3(6)「遺伝子の組み合わせが異なる」という内容が書かれていれば3点とした。ただし「組み合わせ」についての記述がない場合、1点減点とした。</p> <p>4(8)「電カ」が「電気エネルギー」や「電力量」と書かれていれば2点とし、それ以外は意味がわかれば丸とした。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数・・・入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立・( )市立 佐野高等学校	全・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>1(2)③(C)ケネディー、ジョン・F・ケネディ、ケネディ大統領 は 正解                      (2)③(b)負担と異なるが、ないものは不正解、指定語以外のひらがなは-1                      2(1)②a 屯田兵の「屯」縦棒が上に突き抜けていなくても正解                      3(4)②キリスト のみは不正解                      (5)①出島 島の下の縦棒なし 正解                      (6)①井伊直弼 弼の中が白 不正解                      4(1)①法のもと、法律の下、憲法の下 は不正解                      ②ニューヨーク、ニューヨーク は不正解                      (5)中国 国 中が王の場合も正解                      (6)漢字間違いは-1、ひらがな用語は-1か-2、常任理事国はなくてもよい。ロシアなしは不正解。                      文末の「。」なしでも正解</p>
理科	<p>1(4)実験器具、ガラス管などは正解                      2(8)蒸発してのかわりに乾いては正解                      3(6)遺伝子                      4(8)電力の代わりに電気エネルギーは正解                      エネルギーのみの場合は減点</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
 2 提出部数……入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
 3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	大阪府立・( ) 市立 日根野高等学校	全・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>全体：漢字で学習している語句に関してはひらがな・カタカナの場合は0点。 漢字の誤りに関しても0点。 解答欄に記載された言葉を重複して書いた場合は減点。</p> <p>1 (2) (c) ケネディ大統領、J・F・ケネディ、ジョン・F・ケネディ、ケネディー（大統領）は正答とした。 2 (1) ③A 岡山県と書いた場合1点減点（問題用紙に県がすでに書き込まれているため）。 3 (4) ② キリスト・キリスト宗は0点。 3 (5) ② (b) マシュー・ペリーも正答とした。 4 (1) ① 法の下は漢字指定（憲法の条文抜き出しのため、他表記は誤答とみなした）。 4 (1) ② アメリカのニューヨークは正答とした。 4 (5) ① 順不同とした。</p> <p>記述問題 全体：漢字間違い減点、ひらがなで正答の場合は減点なし。余計な言葉が付いている場合も減点対象。 説明が不足していたり、不適切な表現の場合も減点対象</p> <p>1 (2) ③ (b) ・「異なる」「負担」の2語が必ず必要。ない場合は0点。 ・消費税が間接税である理由を記述できていないものは0点。 ・説明不足であると判断した解答に関しては減点。 ・文章に当てはまる形で、直接税とは異なる制度であることを論理的に述べている文章に関しては、1点の部分点とした。</p> <p>4 (6) ・語句の間違い（安全保障理事国など）は減点。 ・ロシアは必ず必要、なければ減点。 ・常任理事国は必ずしも必要ではないと判断（文脈をみて必要に応じて判断した）。 ・拒否権という言葉が文中にない場合は、それに変わる言葉（反対など）が必要。なければ減点。 ・中国に関して文章中で触れている場合は減点。 ・「賛成しなかった」は棄権・反対の両方の可能性が残るので、減点。 ・拒否権の代わりに「無効」という言葉を使用している場合は減点。</p>
理科	<p>語句については、漢字のみ正解。 記述部分は漢字や送り仮名の間違いはマイナス1点。</p> <p>1 (4) どこに入っていた空気か記述していないとマイナス2点 ・発生用の試験管など ⇒ ガラス管、ゴム管でもOK。試験管のみはマイナス2点 （発生用か捕集用か分からないから）ただし、<u>空気が入ってきた</u>、<u>出てくる</u>など、 発生用の試験管と分かるものについてはマイナス1点 ・「空気」⇒ 気体でもOK。酸素は0点</p> <p>2 (8) 「汗」「蒸発」「冷やされる」の表現が3つ揃って正解（3点）とした。 「汗」が「蒸発」するので「汗」は部分点2点とし、「汗」によって「冷やされる」は不正解とした。 「蒸発」については「乾燥」「乾く」、「冷やされる」については「熱を奪う」などの表現も認めた。</p> <p>3 (6) 遺伝子の組み合わせが異なる理由のみの記述には1点。 遺伝子が異なる、DNAが異なるのみの記述は0点</p> <p>4 (8) 「大きく」⇒ 「多く」、「高く」、「強く」はマイナス1点</p>

(注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立( )市立 貝塚南 高等学校	全・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>漢字、ひらがな、カタカナの誤字は不可。漢字で書くべきところをかなで書いた場合、1点。カタカナで書くべきところをひらがなで書いた場合、1点。</p> <p>1 (2)③(b) 「負担」「異なる」は漢字で。「納める」は類似の言葉も可。ひらがなも可。負担と納めることが別系統と感じられる表現には1点。 (c) 「ケネディー」、「ケネディ大統領」も可。</p> <p>2 (1)② (b) 「屯田兵」の「屯」は最上部の払いと縦の線が交わる、もしくは接触していたら正解。最上部の払いと縦の線に接触が認められないものは不可。</p> <p>4 (6)「常任理事国」「ロシア」「拒否権」を使っていたら、各1点。 ただし、3語を使っても、拒否権を発動する・使う、あるいはロシアが反対したという記述が無ければ、2点とした。論述問題なので、語句のひらがなは可とした。</p>
理科	<p>漢字の誤字は0点。漢字で書くべきところを一部でもひらがなで書いた場合、減点1点。</p> <p>1. (4)：「混ざっている」という表現は正解とした。空気ではなく「異なる気体・他の気体・不必要な気体」という表現は正解とした。「発生した気体の割合(濃度)が小さい」という表現は正解とした。「空気(気体)」という表現がない場合は減点1点とした。「ガラス管とゴム管にのみ限定」している解答は減点1点とした。「酸素や窒素などの気体を限定」している表現は減点1点とした。余分な説明がある場合は減点1点とした。</p> <p>1. (6)①：2+という文字が、nの下部1/4を超えて表記しているものは0点とした。</p> <p>2. (8)：「汗が蒸発または乾く」と「体が冷やされるまたは同等の表現」の2つが文中にあれば正解とした。どちらか一方がなければ、減点1点とした。</p> <p>3. (6)：「遺伝子」という言葉は、「DNA」もしくは「遺伝情報」でも正解とした。遺伝子が異なる頻度については言及したものは全て正解とした。「異なる」という言葉は、「違う」は正解、「変化する・変わる」は不正解とした。「遺伝子が異なることがある(場合がある)」は減点1点とした。</p> <p>4. (8)：「電力」のところが「電力量」や「電気エネルギー」になっている場合は1点とした。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立・ ) 市立 りんくう翔南高等学校	全 多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>・全体として漢字間違いは×とした、全体を通して必要のない語句は減点とした。          問題1(2)③(b)は、指定の語句を使用していない場合は0点、誤字は-1点。          問題1(2)③(c)は、ケネディの表記があれば不問とした。          問題2(1)②bは、アイヌはひらがなでも○とした。          問題3(4)②は、キリストと回答した場合、減点とした。          問題4(1)①は、憲法の文章なので、法の下のみを○とした。          問題4(6)は、ロシアが反対している、という表記があれば3点、それ以外の不適切な表現があれば減点1、ロシアの反対の意味が打ち消されるような場合は0点、中国の表記がある場合は0点とした。</p>
理科	<p>・語句をこたえる問題では、ひらがなは不可。漢字の誤りも不可。ただし、漢字のクセ字、軽微な書き損じについては可としたものもある。          ・空所補充の問題では、文の前後と整合しない記述は減点した。          ・1(4)では、混入してくる空気の存在していた場所が明示されている解答を満点とし、空気が混入していることのみが記述されている解答は部分点とした。          ・2(8)では、「汗」という言葉をキーワードとし、気化熱に関わる記述のあるものを満点とし、「体が冷える」ニュアンスのみの記述については、部分点とした。          ・3(6)、4(8)については、比較的明瞭に採点することができたが、日本語表現として不完全なものを部分点とした。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
 2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
 3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	(府立) ( ) 市立 泉鳥取 高等学校	全・多I II 昼夜間単位制 多III・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>1(2)③(b) → 誤字-1, 語句が無くても内容が合っていれば1点 3(4)② → 「キリスト」のみは -1</p> <p>4(6) → ロシアが反対: 1点 常任理事国が反対: 2点 ロシアが拒否権を発動: 3点 ロシアが常任理事国だから: 2点</p> <p>漢字かなまじりの解答は -1 してゐる。</p>
理科	<p>このほか可, 漢字間違不可, 誤字の文字については漢字間違いは問わない。</p> <p>・大問1(4)「空気」という言葉が気体になっている場合, 部分点を与える。「試験管」「空気が入る」は満点 ・大問2(4)「汗」が入っており「蒸発」「乾く」等の表現があれば満点。汗をかいた等の表現があれば1点。汗が乾く, 体温調節等の表現があれば2点, 部分点を与える。</p> <p>・大問3(6)「遺伝物質」「遺伝子」「DNA」があれば1点。「遠く」「変わった」「異なった」の表現があれば1点。「組合せ」の説明があれば満点 ・大問4(8)「電力」という語句があれば1点。これに加えて「大きい」「強い」等の表現があれば満点</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に, 採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に, 府立高等学校は1部, 市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については, 「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立・( )市立 鳳 高等学校	全・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>1の(1)、(2)①②③(a)(c)、(3) ケネディ・・・JFKは不可、ケネディーは○、「大統領」の誤字は1点減点 口分田・・・漢字以外は不可</p> <p>1の(2)③(6) 負担・異なる・・・2語不使用は不可、ひらがなは各1点減点 「払う人」「支払う人」は不可 納める人(納税者)の記述なしは不可</p> <p>2 屯田兵・岡山・・・漢字以外不可</p> <p>3 キリスト教、出島、井伊直弼・・・漢字以外不可</p> <p>4の(1)～5 法の下・中国・・・漢字以外不可</p> <p>4(6) 常任理事国・拒否権・・・意味は同様と考える。誤字は1点減点。 「大国・主要国」は不可、「安全保障理事国」は1点減点 「ロシア」がないと1点減点 ポリビア・中国に関する記述は不可 文意に拒否・反対のニュアンスがないものは1点減点</p>
理科	<p>用語で答える問いについては「ひらがな表記」「誤字」は0点とした。 説明文中の用語については、1箇所につき減点1点とした。(1(4)、2(8)、3(6)、4(8)) 2(8)に「汗」と説明文中に用いてないものは0点とした。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数・・・入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別 <b>一般</b>	府立美原高等学校	<b>全</b> ・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>大問1(2)③(b) 用語の使い方が不適切な箇所があれば-1点(2箇所あれば-2点)</p> <p>大問2(1)②(a)、③(b) 平仮名交じり、平仮名のみ -1点</p> <p>大問3(4)② 文字の過不足 -1点</p> <p>大問3(6)① 平仮名交じり、平仮名のみ -1点</p> <p>大問4(1)① 平仮名交じり、平仮名のみ -1点</p> <p>大問4(6) 解答の文意が設問に対して正しく、『ロシア』『常任理事国』『拒否権』の語句が入っていれば1点ずつ与える。</p> <p>大問4(6) 記述中の漢字間違い -1点</p>
理科	<p>語句を問う問題に関しては、ひらがな表記は不正解とした。</p> <p>記述問題において漢字の間違ひは不正解とし、ひらがな表記に関しては不問とした。</p> <p>大問1の(4)、大問2の(8)、大問3の(6)、大問4の(8)には部分点を与えた。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
 2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
 3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において、「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
一般	府立 堺東 高等学校	全日制

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>1 (1) ③ (b) 「口分田」漢字3文字指定。→ひらがなは不可とした。</p> <p>3 (5) ① 「出島」漢字2文字指定。→ひらがなは不可とした。</p> <p>4 (1) ① 「法の下」→この語句のみ正解。(「に」が付いているものは正解) ひらがなは不可。(「の」が入ると不可)(条文の空欄補充のため)</p> <p>3 (6) ① 「井伊直弼」→ひらがな正解。漢字間違いは不可。(人名のため)</p> <p>3 (4) ② 「旧教」は正解。</p> <p>4 (6) {常任理事国(漢字ミス減点)、ロシア、拒否権(「反対している」等は正解)(否定権→減点(-1))}要素3つあって3点。 →「常任理事国、ロシア～拒否した」の趣旨で基本。・中国の棄権に言及→不可。 ・常任理事国～賛成していない→不可(中国も入るから)・ロシアが賛成していない→減点(-1)</p> <p>1 (2) ③b ・「負担」「異なる」の両方必要。・「負担する人が異なる」→不可。 ・税を払う、出す→正解。・税をもらう、渡す→減点(-1) ・税を収める→減点(-1)</p>
理科	<p>・単語で答えるところは、ひらがなが混じている場合や、全く違う感じで読みがあっている場合は1点を与えた。全く違う漢字で読めない場合は不可とした。なお、概ねあっている漢字は正解とした。また、記述解答の文中では、漢字・ひらがなは不問とした。</p> <p>・文章解答について</p> <p>(物理分野) 「電力」で2点。「大きい」で1点。同義語は正解とした。</p> <p>(化学分野) 混ざった空気の由来が明らかでない場合、不可とした。</p> <p>(生物分野) 有性生殖について理解される場合も正解とした。</p> <p>(地学分野) 「汗が蒸発する」で2点、その上「体が冷やされる」で1点とした。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立 ( ) 市立 貝塚 高等学校	全・多I II 昼夜間単位制 多III・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>漢字について 漢字間違いは0点 ひらがな・カタカナはマイナス1点。 (ただし長文中の指定語句以外の誤字ひらがな・カタカナは問わず。指定語句の誤字ひらがなは1点減点) 部分点について 政治経済分野 大問1 (2) (b) 「おさめる」も指定語句として加える。 「人・者」を示す内容でなければならない。 文脈が合わなければ、採点の対象とならない。 大問4 (6) 「常任理事国」「ロシア」「拒否権」を指定語句とする。 文脈が合わなければ、採点の対象とならない。 指定語句のひらがな・カタカナについては、最大1点減点。</p>
理科	<p>○共通 ・漢字…線が1本足りない、部首が異なる等、部分的に誤っている。読み方は同じであるが漢字が誤っている。すべて減点1 ・記述…漢字間違い、送り仮名、誤字・脱字が複合していても、個数にかかわらず減点1</p> <p>○個別 1 (4)・「空気」、「窒素」、「余計な気体」、「純粋な気体ではない」等は正解。「酸素」は減点1 ・「反応してしまう」、「化合してしまう」などは減点1 ・「外の空気」、「大気」、「水の中の酸素」は不正解 ・「反応」(気体の反応)という言葉は減点 2 (8)・「汗が」、「すぐに蒸発して」、「体が冷やされる」、と同様にとれる表現が出た場合それぞれに1点ずつ与え、合計する形をとった ・「汗」という語句がない、逆の意味を記述(汗が出ない)などは不正解 ・空欄に適していない接続詞があった場合は減点1 3 (6)・「遺伝子」→「DNA」は正解 ・「組み合わせ」という記述がなくても正解 ・「全く異なる」、「異なることもある」などの表現は減点1 ・「全く同じではない」は正解 4 (8)・「電力」の言葉の表現が広義、または狭義になるものは度合いを見て減点 ・表現が広義すぎる、または意味不明な場合は不正解</p>

(注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
一般	府立 伯太 高等学校	全

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>大問1 (2) ③ (b) 2つの指定語を使っていること・途中で終わっていないこと・( )の後の語につながること 「負担」が「する人」に係っている1点・「納める人」と「異なる」が比較対象と示されている。全体を通して意味の通る文章であり、指定語の漢字間違いもない。</p> <p>(例) 本人とは～…1点 異なる人が負担する…1点 負担する人と本人が異なる…1点</p> <p>大問2 (1) ②a ひらがな…1点 ②a「屯田」のみは誤り ③aひらがな…1点、「岡山県」県は減点なし</p> <p>(1) ②b「アイヌ民族」…1点、「アイヌ」…0点</p> <p>大問3 (4) ②「キリスト」のみ…1点 「カトリック教」…2点 「キリストきょう」…1点</p> <p>(5) 漢字指定 (6) ①フルネームであること ひらがなは2点とする</p> <p>大問4 (1) ①法のもと…1点 ほうのもと…1点</p> <p>(6) 常任理事国・ロシア・拒否権がない場合は減点としていく。常任理事国と理解していること・表現がされている場合は1点とする。拒否権は「反対」・「賛成していない」という表現は1点とする。</p> <p>(例) ロシアが反対したから…2点 ロシアが強い権利をもっているから…1点</p> <p>ロシアと中国という表現は文章があっても1点減点する。</p>
理科	<p>・漢字に関して。ひらがなでの解答は減点しない。漢字の点や線が1本多い程度であれば間違いとしない。ただし、別の漢字になる場合は点を与えない。</p> <p>1(4) 空気が混じってしまうことが判断できれば3点、空気という記述の代わりに元々あった気体、別の気体といった解答も正解とした。不要なもの、物質、気体、酸素といった解答は部分点1点を与えた。また、汚れてしまう、付着、ついているといった記述は1点の減点としている。</p> <p>2(8) 「汗」が含まれていなければ点を与えない。文意が模範解答と同義であるが「冷えている」の記述がなければ1点減点、それに加えて「蒸発」という記述もなければ2点の減点とした。汗が蒸発するという意味が含まれなければ点を与えていない。</p> <p>3(6) 模範解答の「遺伝子」は「DNA」でも正解とする。同様に「異なる」ではなく「違う」「変化した」でも正解とする。「組み合わせ」の記述がなくとも正解とした。ただし、空欄に入れて読んだときに不自然な形となる解答は点を与えていない。</p> <p>4(8) 「電力」ではなく「電気エネルギー」「エネルギー」「電力量」でも正答とする。「電圧」「電流」「電気の量」「電気」としているものは点を与えていない。「大きく」ではなく「強く」「高く」「多く」としている場合は1点の減点、「集中して大きく」や「大きくなる」の記述も正答とした。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
 2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
 3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立・( )市立 農芸高等学校	③・多IⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>社会に関する用語は、漢字で書かなければ、不正解とする。</p> <p>問1 (2) ③ (b) について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「負担」、「異なる」の二語を用いていない場合、不正解とする。</li> <li>・税を負担している者と国に納めている者が異なるという意味の文が書かれていた場合、その程度に応じて部分点を与える。</li> <li>・誤字、脱字がある場合、1点減点とする。</li> </ul> <p>問4 (6) について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「常任理事国のロシアには、拒否権がある。」、「ロシアが反対したことで、拒否権が発動された。」という二つの意味が含まれている文が書かれていた場合、その程度に応じて部分点を与える。</li> <li>・誤字、脱字がある場合、1点減点とする。</li> </ul> <p>問3 (4) ②について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「キリスト」のみの解答の場合、1点減点とする。</li> </ul>
理科	<p>1. (4) 発生用試験管内の空気が混入しているという意味であれば満点、それが判断できない表現については減点1で採点(下線が要点)。誤字脱字も一箇所につき減点1で採点。</p> <p>2. (8) 乾燥による汗の速やかな蒸発によって体が冷やされるという意味であれば満点、それが判断できない表現については減点1で採点(下線が要点)。誤字脱字や文末が解答として不適な箇所も一箇所につき減点1で採点。</p> <p>3. (6) 遺伝子やDNAが異なるという意味であれば満点、ただし誤りのある表現を含む場合、減点1で採点。誤字脱字や文末が解答として不適な箇所も一箇所につき減点1で採点。</p> <p>4. (8) 電力を電力量や電気エネルギーと表現した場合、減点1で採点。誤字脱字や文末が解答として不適な箇所も一箇所につき減点1で採点。</p> <p>用語を答える問題。ひらがなやカタカナでの解答は減点なし、誤字脱字の場合は不正解。</p> <p>数値を答える問題。単位を重複して書いた場合、減点1。</p> <p>2. (4) 68.0は問題の性質上、科学的な見地より不正解とする。</p> <p>漢字の間違いについては、教育庁からの指針に基づき字体の違いがなければ正しいとした。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
 2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
 3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校 一般・追検査	府立・( )市立 堺工科高等学校	全・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>○漢字のミスは0点。漢字指定されていない問題はひらがなでも可とする。 カタカナの「ソ」「ン」「リ」「ツ」「シ」「ヅ」「ジ」は文脈から判断し、正誤判定の基準としていない</p> <p>○大問1(2)③(b)について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「負担」「異なる」というキーワードがなければ0点</li> <li>・漢字ミスなどがあれば-1点の減点</li> <li>・「税金を納める人」などのニュアンスであれば正解</li> <li>・税を払った人とは異なる人が納めているというニュアンスで正解</li> </ul> <p>○大問1(2)③(c)について、「J・F・ケネディ」「ケネディ大統領」などその他の表記でも正解</p> <p>○大問3(4)①について、ポルトガルは「葡萄牙」表記も正解。しかし「葡」のみの解答は不正解とした</p> <p>○大問3(4)②について、「カトリック」や「キリスト教カトリック」は正解「キリスト」表記は不正解</p> <p>○大問4(1)①について、問題が憲法条文の抜き出しであるため「ほうのもと」というひらがな表記や「法のもと」というような表記は不正解。「法の下」のみを正解とした</p> <p>○大問4(6)について、以下のように部分点をつけた</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ロシア(常任理事国)が反対しているから」というニュアンスで1点</li> <li>・ロシアが常任理事国であるという表記で1点</li> <li>・「拒否権」またはそれに類似する言葉、表現であれば1点</li> <li>・漢字ミスなどがあれば-1点の減点</li> </ul>
理科	<p>語句を答える問題については、誤字当て字は不正解とし、カナひらがな書きは正解とした。</p> <p>問題文中に単位があり数値のみを解答する設問で、正しい単位を付けて答えても正解とした。誤った単位を付けていた場合は、減点とした。</p> <p>大問1(6)の説明をさせる問題では、「空気」という語句がなくても、目的となる水素以外の気体を捨てるために行う操作であることが分かる解答であれば正解とした。不純物などの気体ということが明記されていないものについては不正解とした。</p> <p>大問2(8)の説明をさせる問題では、文章中の空欄に当てはまる文章を答えるものであり、文章が繋がらない解答については減点とした。問題に「汗」という語句を解答に含めることが指示されており、解答の文章に「汗」が含まれていないものは不正解とした。解答中に「蒸発」または「乾く」などの語句と「体温が下がる」と同意の語句が含まれているものを正解とし、一部のみの場合は減点とした。</p> <p>大問3(6)の説明をさせる問題では、文章中の空欄に当てはまる文章を答えるものであり、文章が繋がらない解答については減点とした。「遺伝子の組み合わせが異なる(違う)」という解答は正解とした。「組み合わせ」がない場合は減点とした。「DNAが異なる(違う)」の場合も正解とした。不要な語句が含まれている場合は、減点とした。</p> <p>大問4(8)の説明をさせる問題では、「電力が高い」「エネルギーが大きい」の場合は減点とした。「電気量」という語句を用いた場合は不正解とした。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校・帰国生 日本語指導が必要な生徒 中高一貫・ <b>一般</b> 追検査	<b>府立</b> ( ) 市立 佐野工科 高等学校	<b>全</b> ・多Ⅱ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記述部分の語句については漢字で正しく書かれているもののみ正答とした。 (ひらがなで書かれているものも不正答)</li> <li>・<b>1</b> (2) ③ (b) <ul style="list-style-type: none"> <li>・キーワード(問題指定)がなければ0点</li> <li>・キーワードにより間接税についての説明がされているかどうか。</li> <li>・直接税からの説明の場合、内容が的確なら1点</li> </ul> </li> <li>・<b>4</b> (6) <ul style="list-style-type: none"> <li>・キーワード「常任理事国」「拒否権」「ロシア」を使うこと(1つにつき1点)</li> <li>・日本語として意味が通っているか。</li> <li>・表の読み解きができていないか(ロシア=反対が明記されているか。)</li> </ul> </li> <li>→<b>共通</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字間違いは-1</li> <li>・余計な記述は-1</li> </ul> </li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>1</b>文章題 3点 『試験管,ガラス管,ゴム管』中の『空気,気体』が混ざる(残っている)から 2点 『空気』が入ってる,『空気』が混ざる,初めの方には『空気』が入ってる 0点 物質が入るため 気体が入っている 酸素が残ってる 大気が入る</li> <li><b>2</b>文章題 …「汗」を使っていなければ全て× 3点 『汗が蒸発(かわいて)』『体が冷やされる』 2点 (湿度が低く,乾燥しているので)汗が『蒸発した(かわいた)』 0点 日差しで,風で 汗が蒸発し湿度があがった 汗をかいた</li> <li><b>3</b>文章題 ※『遺伝子』がキーワード。『DNA』可。『遺伝子』・ひらがなはダメ。 3点 遺伝子の 組み合わせ が異なる 2点 遺伝子が【違う,半分ずつ】 0点 遺伝子【が多い,が分離している,数が違う,~で変わる】</li> <li><b>4</b>文章題 3点 『電力,電力量,電力の値』が 『大きく・多く』なる 2点 電気エネルギーが大きくなる 0点 ジュールが 電気が 電気量が 熱エネルギー エネルギー 電熱量</li> </ul>

(注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
 2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
 3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。

平成30年度 大阪府公立高等学校入学者選抜  
採点基準 (D)

選抜名	学校名	課程等
特別・能勢分校・帰国生 日本語指導が必要な生徒 中高一貫 一般 追検査	府立・ ) 市立 泉北 高等学校	全・多ⅠⅡ 昼夜間単位制 多Ⅲ・定

No. 2

検査教科	採点基準
社会	<p>◆記号問題 答えを1つ○で囲うと指定されている問題で、2つ以上の記号に○をつけている場合は不正解とした。</p> <p>◆語句記入問題 漢字間違いは× 0点とした。 ひらがな混じり・ひらがなのみの解答は△ -1点とした。 大問1(1)③(b)の「口分田」と答える問題は、空欄に漢字3文字を記入する問題であったため、ひらがな回答は× 0点とした。 大問1(2)③(c)の「ケネディ」と答える問題は、「ジョン・F・ケネディ」や「ケネディ大統領」も正解とした。 大問2(1)③(a)の「岡山県」と答える問題は、解答欄にあらかじめ「県」と書かれているため、「岡山県県」となる回答は× 0点とした。 大問4(1)①の「法の下」と答える問題は、問題文にある憲法の条文に空欄が設けられており、条文にあるままの言葉で空欄を補充する問題であったため、「法のもと」と書かれている回答は× 0点とした。 大問4(1)の「ニューヨーク」と答える問題は、「ニョーヨーク」と記入している受験生の回答は× 0点とした。</p> <p>◆記述問題 大問1(2)③(b) キーワードである「負担」と「異なる」という言葉が書かれていない、またはキーワードの漢字間違いは× 0点とした。 一部、部分点を与えた 大問4(6) 解答によって一部部分点を与えた</p>
理科	<p>全体で漢字間違い、ひらがな表記も正解とした。</p> <p>1. 化学分野 (4) キーワード「空気」2点、「不純物、気体」などは1点、「試験管」1点として点数を与えた。 内容的に不適切であれば、-1点 キーワードは含まないが、内容的に間違っていないものは1点</p> <p>2. 地学分野 (8) 記述の理由「汗が蒸発(乾く)」、デリーと大阪の比較で「すぐに」または蒸発しやすい、乾きやすい」と結果の理由「体が冷やされる(体温が下がる、熱が奪われる)の3つのポイントで3点満点とした。</p> <p>3. 生物分野 (6) 「遺伝子が半分ずつ受け継がれる」は2点。「遺伝子が異なる」は1点、「DNAが異なる」は0点とした。</p> <p>4. 物理分野 大きく(多く、高くも可)は必須。(増えるという意味を含むこと) 電力。消費電力は3点。熱量、エネルギーは2点 穴埋めに当てはまらない言葉遣いは1点減点。</p>

- (注) 1 実施した検査教科の「採点基準」の欄に、採点資料に基づき各校で作成した細部についての採点基準を記入する。  
2 提出部数…入学者選抜、課程等別に、府立高等学校は1部、市立の高等学校は2部。  
3 多部制単位制Ⅲ部及び定時制の課程において「小論文と面接による選抜」を実施する高等学校の「小論文」及び「追小論文」については、「社会」の欄を用いること。